

「事故・ヒヤリハットから学ぶ介護現場の安全衛生」

～通勤や勤務中に体験した「事故」「ヒヤリハット」大募集～

NCCUでは、毎年6月に「職場の安全衛生活動の強化」の取り組みを行っています。今年度は、皆さん自身が通勤や勤務中に体験した「事故」「ヒヤリハット」を募集します。返信いただいた事故やヒヤリハットは集約・分析を行い、安全衛生の観点から労働環境の向上に活用していきます

(例) 生活援助で調理中、切れない包丁で力を入れて作業をしたらケガをした。

目指せ！安心・安全な職場環境！！

介護現場では、介護従事者の雇用条件の改善とともに、安全で健康に、長く働ける環境づくりも必要です。法人には安全な職場環境を提供する義務がありますが、私たちも、自分自身の「業務上のリスク回避」を意識して「安心・安全な職場環境」を実現しましょう。

「事故」「ヒヤリハット」の共有で安全の先取り

職場に潜む様々な危険を回避するためには、実際に体験した事故やヒヤリハットを情報共有することが効果的です。多くの事例を知ることで危険を「予測する力」が身につきます。

◇◇◇◆◆◆ 募集方法 ◆◆◆◇◇◇

組合員の皆さんが業務中や通勤中に危険にさらされたこと・危険に感じた出来事を裏面の「事故」「ヒヤリハット」報告書に記入して、政策部門までFAXで返信下さい。

F A X:03-5730-9382

【注意事項】

- ・個人名や事業所名はわからないようにご記入ください。
- ・発生時期・期間は問いません。
- ・返信いただいた「事故」「ヒヤリハット」は公表する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・必要に応じて裏面をコピーしてお使いください。

締め切り 2018年6月30日(土)

◇◆「事故」「ヒヤリハット」報告書◆◇

ご自身の身体に係る「事故やヒヤリハット」についてお答えください

【注意事項】・事業所名や個人名がわからないように記入してください。

・必要に応じてコピーしてお使いください。

①あなた自身のことについてお答えください。

(1) サービス

・訪問系 ・通所系 ・入所系 ・その他 ()

(2) 職種

()

②具体的にどのような事が発生したのか記入してください。

- (例) ・浴室の清掃中、床にボディソープが残っていたため転びそうになった。
・交差点で突然出てきた自転車と衝突し転倒した。

(1) 内容(いつ・どこで・なにがあったのか)

(2) 原因(どうして)

(3) 再発防止のための対策

ご協力ありがとうございました